

# 北空知圏学校給食センターの建設について

現在、沼田町外3町の小・中学校へ給食を提供する北空知学校給食センターは、建設後46年以上が経過していることから老朽化が進み、今後学校給食を安定的に提供することが困難な状況となっています。

そこで、深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・沼田町で構成する北空知圏学校給食組合を組織し新たな学校給食調理場の建設と運営を行うことになりました。新施設は、平成26年度に建設され、平成27年4月の新学期より管内小・中学校へ安心安全な学校給食を提供する予定となっていますので、新施設の概要についてご案内いたします。

## 新施設の特徴

### ■給食センターの衛生管理について

国の学校給食衛生管理基準に対応しており、平面配置は食材の「下処理を行うエリア」と「調理を行うエリア」を壁で仕切った上、それぞれの床を常に乾いた状態に保つドライシステムを採用しています。また、施設内は食材の荷受から給食の配送までの流れを一方向にすることで異なる食材が交わることのない衛生面に配慮した作業環境としています。

### ■施設の設計に際し、考慮した点について

＊調理場内を見える化とし、見学者が窓から調理作業を見学出来る様な設計にしています。

＊食材の搬入口をエアーカーテンの設置や向きを北側にすることで、夏季の南風による虫などの進入を防ぐような設計になっています。

＊配送・回収口はドックシェルターという配送車と施設の積み出し口が密着する様な仕組みにより、虫などが入りにくい構造になっています。

＊新給食センターは炊飯を行う施設を備え、おかずの調理と併せた完全給食を提供します。

(現在の炊飯は、深川市は業者委託、北空知は持参及び一部業者委託で対応しています。)

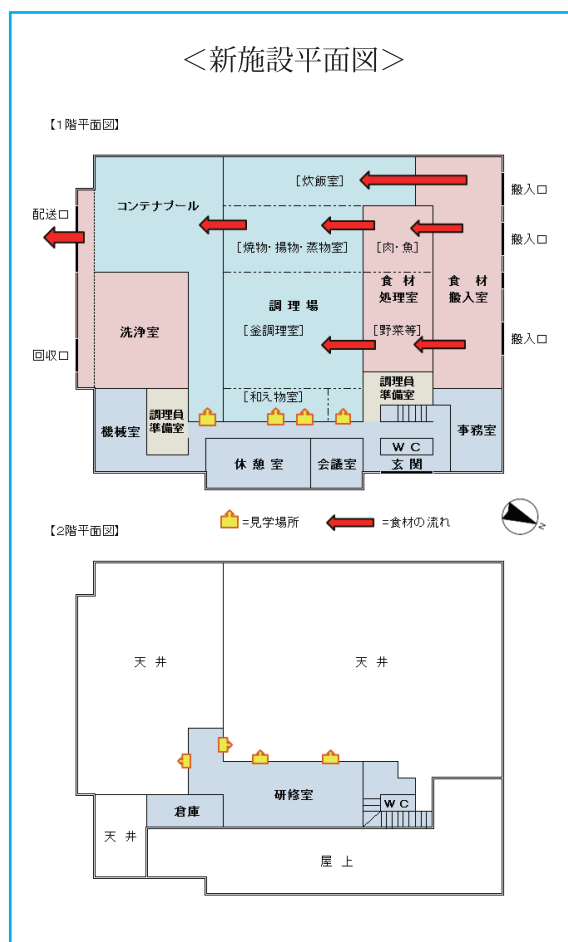
### ■給食の配送予定について

各学校へはクラス毎に給食を食缶に詰め、その食缶を学校毎のコンテナに入れて、5台の配送専用車で各学校へ届けます。

お問い合わせ

北空知圏学校給食組合 【電話】0164-23-5533

【ホームページ】<http://www.kitasorachi.hokkaido.jp/>



＜外観イメージ図＞

### ＜施設概要＞

施設建設地：深川市開西町1丁目

施設床面積：1,745㎡

(1階 1,541㎡、2階 204㎡)

施設の構造：鉄骨造(準耐火建築物)

調理食数：2,200食